

教育研究業績書

所属	職名	氏名
食物栄養学科	教授・学長	大熊 薫

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) フランス語の教科書『フランスへ行こう』を使用しながらアクティブラーニングを始めた。	平成16年4月	学生にペアを組ませ、お互いに教科書を使いながらフランス語会話を行わせた。発音の間違いも学生同士で修正するよう指導した。
(2)作成した教科書・教材・参考書 フランス語の教科書『フランスへ行こう』(早美出版社、共著)	平成16年4月	日常会話を中心に読み、書き、聞き取り、発音ができるようになることを工夫したもの。
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
(4)その他教育活動上特記すべき事項		

II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻、号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
『ヴェルレーヌ 自己表現の変遷』	単著	平成13年3月	早美出版社		322頁
『ヴェルレーヌ —— 「聖」と「俗」との狭間で——』	単著	平成19年3月	早美出版社		430頁
『おしえて、カトリックって』	単著	平成25年10月	早美出版社		256頁
(論文)					
『ROMANCES SANS PAROLESにおける灰色の風景について』	単著	昭和53年11月	フランス文学論集 九州フランス文学会 第13号		8頁
『Verlaineの十字架について』	単著	昭和55年2月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第15号		14頁
『Où es-tu, Verlaine?』	単著	昭和59年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第19号		14頁
『La Nuance de Verlaine』	単著	昭和60年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第20号		9頁
『『土星びとの歌』におけるヴェルレーヌの独自性について』	単著	昭和62年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第22号		13頁
『《Via dolorosa》『苦みの道』について』	単著	平成元年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第24号		16頁
『仮面のヴェルレーヌ』	単著	平成3年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第26号		13頁
『『よき歌』におけるヴェルレーヌの魂の状態・語彙及び表現研究を中心にして』	単著	平成5年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第28号		19頁

『『叡智』におけるヴェルレーヌの神』	単著	平成9年1月	熊本大学教養部紀要 外国語・外国文学編 第32号	16頁
<i>L'enseignement de l'eau par Le Petit Prince</i>	単著	平成12年3月	熊本大学文学部論叢 文学編 第67号	14頁
『『叡智』の一詩篇に見られるヴェルレーヌの信仰』	単著	平成15年3月	熊本大学文学部論叢 文学編 第79号	16頁
『 <i>Le ciel est, par-dessus le toit</i> , におけるヴェルレーヌの魂の状態』	単著	平成16年3月	熊本大学社会文化研究2 熊本大学大学院社会文化科学研究科	16頁
『ヴェルレーヌの初期詩篇に見られるキリスト教信仰』	単著	平成17年3月	熊本大学社会文化研究3 熊本大学大学院社会文化科学研究科	17頁
(その他)				
『薄幸の詩人、ヴェルレーヌ』	単著	平成4年4月	月刊国語教育4月号 東京法令出版	4頁
『イエスと歩む福音宣教の旅』	共訳	平成5年8月	ドン・ボスコ社	158頁
『『言葉なき恋歌』における灰色の風景について』	学会発表	昭和52年11月	日本フランス語・フランス文学会九州支部大会(福岡大学)にて	
『ヴェルレーヌのSagesseについて』	学会発表	昭和54年11月	日本フランス語・フランス文学会九州支部大会(長崎外国語短期大学)にて	
『ヴェルレーヌ 自己と神との間で』	学会発表	昭和62年10月	日本フランス語・フランス文学会全国大会(九州大学)にて	
『『よく見る夢』 <i>Mon rêve familier</i> における二重構造』	学会発表	平成12年11月	日本フランス語・フランス文学会九州支部大会(筑紫女学園大学)にて	

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

昭和50年4月～令和元年6月まで	日本フランス語フランス文学会会員
平成6年11月～平成7年11月まで	日本フランス語フランス文学会九州フランス文学会編集委員
平成8年11月～平成11年6月まで	日本フランス語フランス文学会九州フランス文学会幹事
平成10年11月～平成12年11月まで	日本フランス語フランス文学会九州フランス文学会編集委員
平成13年11月～平成25年3月まで	日本フランス語フランス文学会九州フランス文学会運営委員
令和元年6月～現在に至る	九州フランス文学会員